

No. 0068

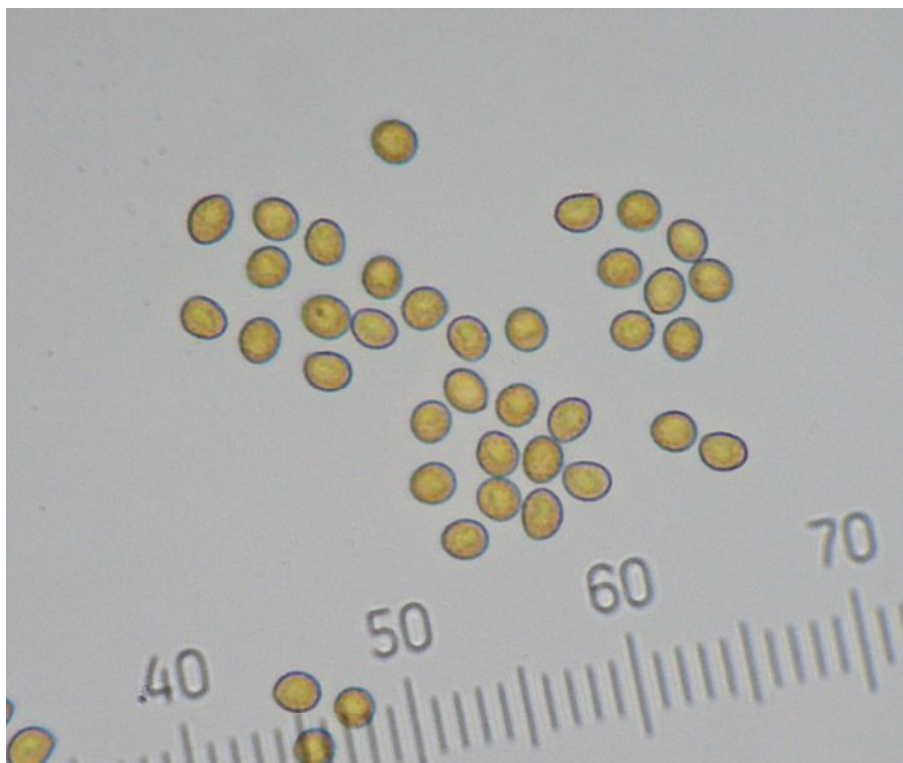
ハグロチャツムタケ(青木実 日本きのこ図版 No. 1234)

Gymnopilus sp.

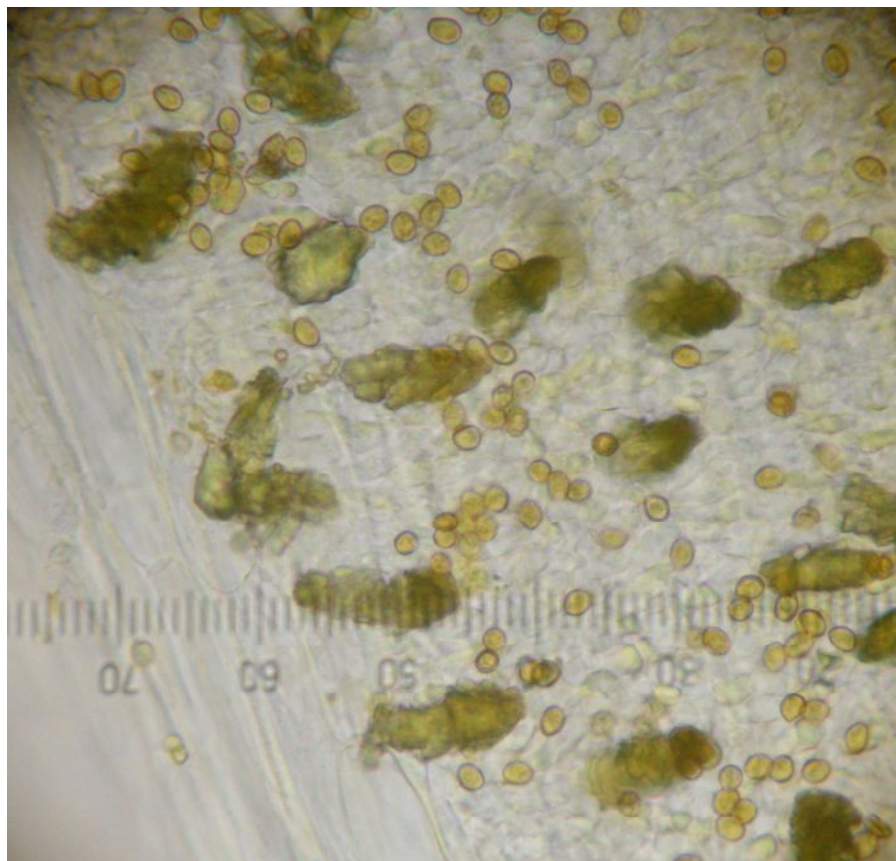








孢子



側シスチジア

- 傘は径 2.4-6.5cm, 饅頭形のち平開, 縁ははじめ内に巻き, 中心はわずかに突出する; 表面は吸水性があり, 条線はなく, 細かい鱗片状, 湿時茶色, 乾けば黄土色.
- 柄は 2.5-6.0×0.3-0.8cm, 上下同径, 中実~中空, 偏心性; 表面は上部は鱗片状, 中~下部は繊維状, やや裂け, 褐色のクモの巣状の被膜の名残が付着し, 湿時焦茶色~茶色, 上部では淡く, 乾けば淡茶色~黄土色.
- ヒダは密, 上生, 幅は狭く 0.15-0.5cm, 汚黄色, 成長すると褐色のしみを生じ, 小ヒダがあり, 全縁.
- 肉は厚さ 0.3-0.7cm, 傘部は湿時淡茶色, 乾けば淡黄土色, 柄部は湿時焦茶色~茶色で上部ほど淡く, 乾けば淡黄土色, 異臭があり, 弱い苦味がある.
- 孢子紋は橙褐色.
- 孢子は広楕円形~類球形, 微いぼがあり, 5-6.5×4.5-5.0 μm, Q比 1.1-1.4.
- 黒色の側シスチジアが存在する.

採集日 2010年6月28日

採集場所 神戸市北区

採集環境 シイの枯れ木上

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 KS0050